

来る憲政への準備

新に立憲黨樹立

(日曜水) 日七月三年九和昭

七九事變後に於ける中央政府對聖

州の關係は從來に増し極めて微妙

な狀態に置かれるに至つた爲め、

中央政府としても聖州に對して

は一層慎重なる態度を以て臨むや

うになつたが、他方聖州側もこの

七九事變事件を機として所謂聖州一

致の思想が深く州民の間に刻み

込まれるに至つた事に疑ひない處

である、即ち昨年五月に舉行され

た全國の總選舉前後に於て幾多新

政策の結成を見、次で之が一丸さ

なつてシナップ、ウニカとなつて

聯邦議會に臨み、聖州は何處

迄も中央に對しては一致の歩調を

なつて來たが、議會開會後には

探つて來たが、議會開會後には

る聖州代議團の態度は全く他の州

の方針に就て協議を重ね、更に綱

領の審議、遊説部、宣傳部等の新

四番の假事務所に於てモ・ネクロ

氏を中心し幹部集合の上、黨今後

つある、一方委員會は着々諸般

の準備を進め、去る廿八日夜も再

度聖州キンチーノ・ホカニーバ五

度聖州キンチーノ

